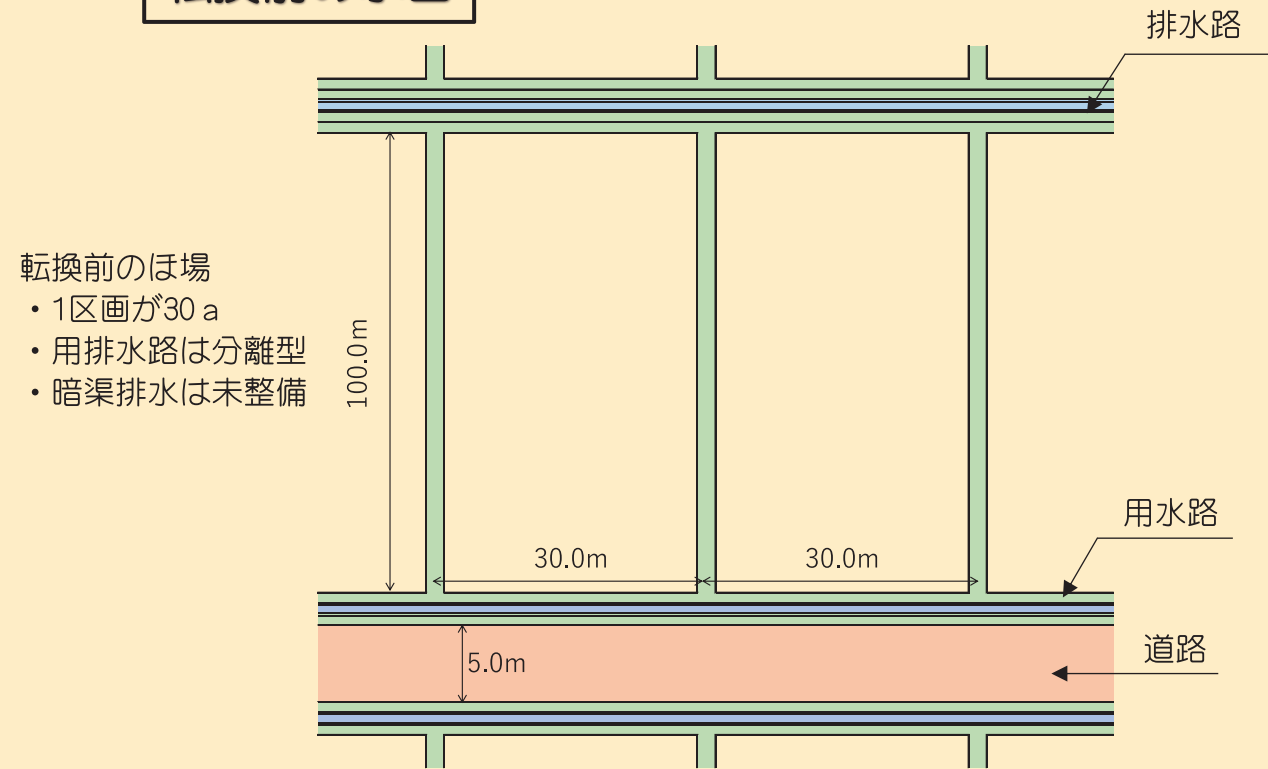


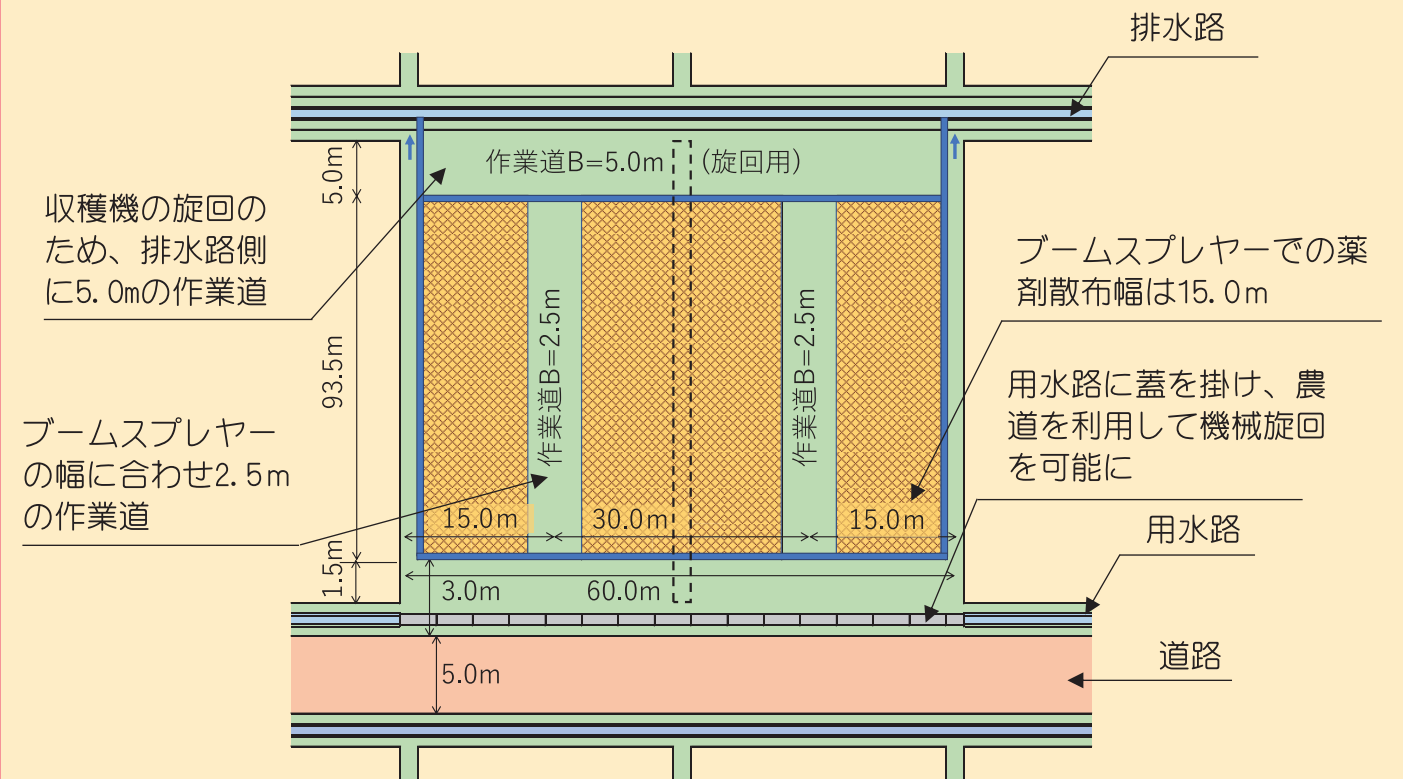
水田を畑や樹園地に転換する基盤整備の低コストモデル

転換前の水田



転換前のほ場
 ・1区画が30 a
 ・用排水路は分離型
 ・暗渠排水は未整備

キャベツ畑へ転換



収穫機の旋回のため、排水路側に5.0mの作業道

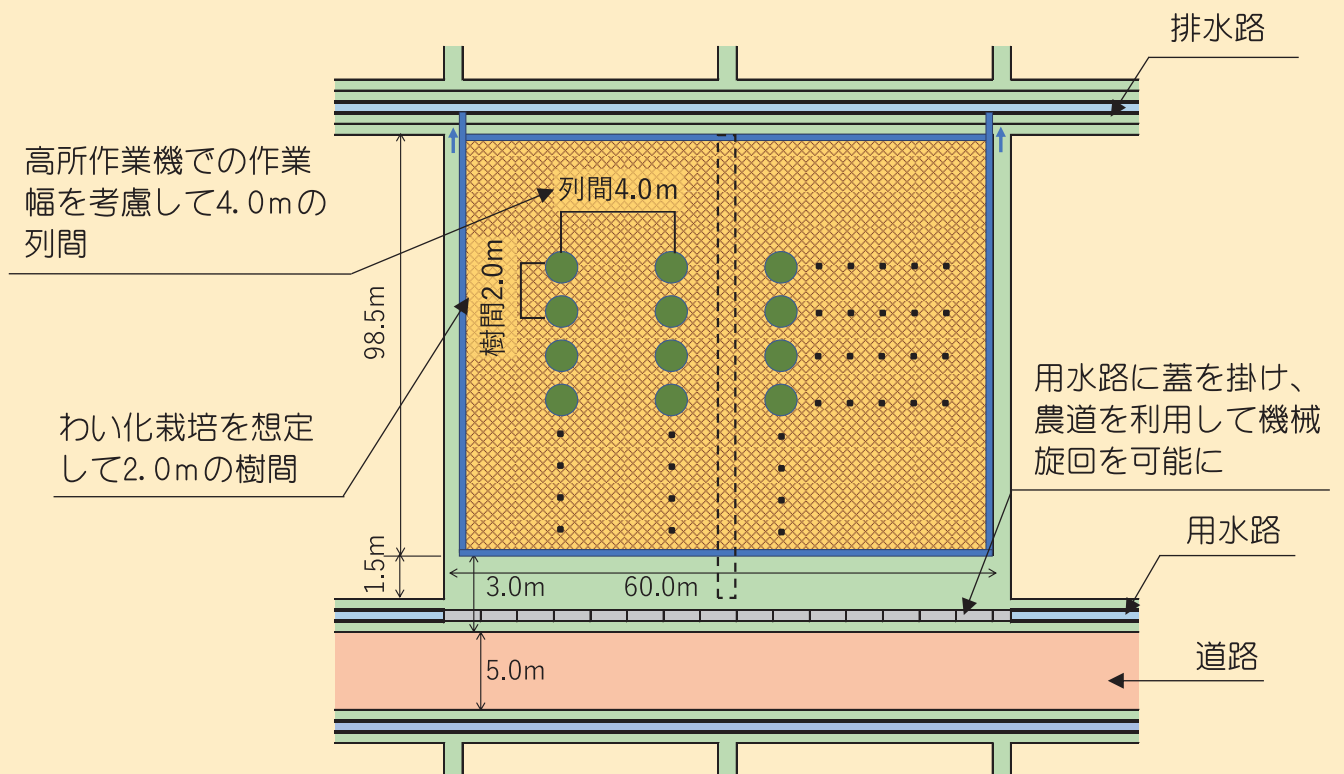
ブームスプレヤーの幅に合わせ2.5mの作業道

ブームスプレヤーでの薬剤散布幅は15.0m

用水路に蓋を掛け、農道を利用して機械旋回を可能に

※水田から畑への初期施工は、「傾斜ほ場」と「心土破碎」は全面に施工する。

りんご園へ転換



高所作業機での作業幅を考慮して4.0mの列間

わい化栽培を想定して2.0mの樹間

用水路に蓋を掛け、農道を利用して機械旋回を可能に

基盤整備低コストモデル

■ 水田を畑や樹園地に転換するための必要最低限の基盤整備方法を設定

- ✓ 1区画30 aの水田を60 aへ区画拡大
→ 畦畔除去
- ✓ 排水対策は地表・地中排水を除去する必要最低限の整備
→ 溝掘り（明渠）、傾斜ほ場、心土破碎
- ✓ 機械作業を想定した整備
→ 水路の蓋掛け、作業道の確保

基盤整備低コストモデルの標準工事費（60 a 当り）

単位：円

工種	凡例	数量	単位	単価	金額	備考
①溝掘り（明渠）		320	m	23	7,000	標準工事費は、ほ場（水田）の状態や作物によって変動しますので、経営計画を作成する際は、目安としてご使用下さい。
②傾斜ほ場		60	a	2,550	153,000	
④心土破碎		60	a	100	6,000	
⑦畦畔除去		100	m	250	25,000	
⑧水路の蓋掛け		60	m	5,300	320,000	工種・金額は P3、4 から選択
計					511,000	